

【バスト再生医療に関するメリット（効果）及びデメリット（危険性）について】

＜バスト欠損及び脂肪減少状態の治療方法＞

- ① バッグ（インプラント）による治療
- ② 脂肪注入による方法
- ③ 脂肪幹細胞療法を用いた脂肪注入法

それぞれのメリットとデメリット

- ① メリット：大きさが決定できる。

デメリット：異物挿入であること。

破損、カプセル拘縮、リップリング等のトラブルの可能性はある。

- ② メリット：自分の細胞であること。

デメリット：ある程度の吸収が見込まれ、大きさの確約ができないこと。

石灰化の可能性のあること。

- ③ メリット：自分の細胞であること。

脂肪注入単独よりも脂肪の生着率が高い可能性が大きい。

デメリット：2 期的に治療を行わないといけないこと。

単独の脂肪注入よりも生着率はよいが、それでも大きさの確約ができないこと。

石灰化の可能性のあること。

上記等の治療比較を考えたいうえで、治療選択を行うべきである。

また、この治療は美容的側面や精神的側面が大きく関与しており、治療を行わないという選択肢も存在する。

これらを考慮の上で治療を受けてください。